

# 出来ることから始めよう！大子町の魅力発信

## ～大子町の和牛繁殖牛増頭作戦～

\*\*\*\*\*

私たちは、大子町を活気づけようと、農畜産業に関する様々な取り組みをしています。また、町外の人達は大子町の良さを町民以上に知っていることがわかりました。まずは、誇れる自信と守っていく覚悟を持つことが必要と考えています。

大子町のみなさん、ぜひこの機会に、大子町の将来のためにできることについてみんなで考えてみませんか？

\*\*\*\*\*

### 講演1 キャトルブリーディングステーション（CBS）の目的と役割

～和牛繁殖牛の増頭と大子町の活性化～

（研）農研機構 中央農業研究センター 上級研究員 江波戸 宗大 氏  
大子町アグリネットワーク 代表 益子 光洋 氏

大子町の農業産出額のうち肉用牛部門は米部門に次いで第2位です。しかし、この5年間で和牛繁殖経営農家は44戸減り、飼養頭数も245頭減っています。このままでは、大子町の和牛繁殖経営農家、頭数は減り、ひいては町の活性化も危機を招きます。和牛繁殖牛の増頭と町の活性化を考えます。

### 講演2 飼料用米・飼料用稲の栽培・管理 ～飼料用米・稲WCSの増産に向けて～

県北農林事務所常陸大宮地域農業改良普及センター 窪田 直也 氏

水田経営の中で、新規需要米として飼料用稲（WCS）や飼料用米の生産が進められています。畜産農家としても、購入飼料費の高騰の中でWCSや飼料用米の有効利用が必要ですが、飼料用稲、飼料用米の収量が低く問題になっています。有効な栽培方法について紹介します。

### 講演3 新規繁殖和牛経営入門講座による担い手育成

県北農林事務所企画調整課振興・環境室 小林 佐代 氏

県北地域の和牛繁殖経営の担い手確保を目的に、県等が実施し6年目を迎えた和牛繁殖経営入門講座について紹介し、今後の担い手確保について考えます。

質疑応答 助言者 茨城県畜産農業協同組合連合会 業務部長 菅田 衆一 氏  
（研）農研機構 中央農業研究センター 上級研究員 江波戸 宗大 氏  
県北農林事務所企画調整課振興・環境室 係長 小林 佐代 氏  
県北農林事務所常陸大宮地域農業改良普及センター 技師 窪田 直也 氏  
茨城県農業総合センター専門技術指導室専門技術指導員 本谷 直 氏

●日時：平成29年3月22日（水）13:30～16:00

●会場：大子町中央公民館講堂

●予約不要・参加費無料です。お気軽にご参加下さい。

参加費  
無料！

主催：大子町畜産農業協同組合、大子町アグリネットワーク

共催：大子町、大子町和牛繁殖畜産クラスター協議会、茨城県肉用牛生産者協会

茨城県県北農林事務所常陸大宮地域農業改良普及センター